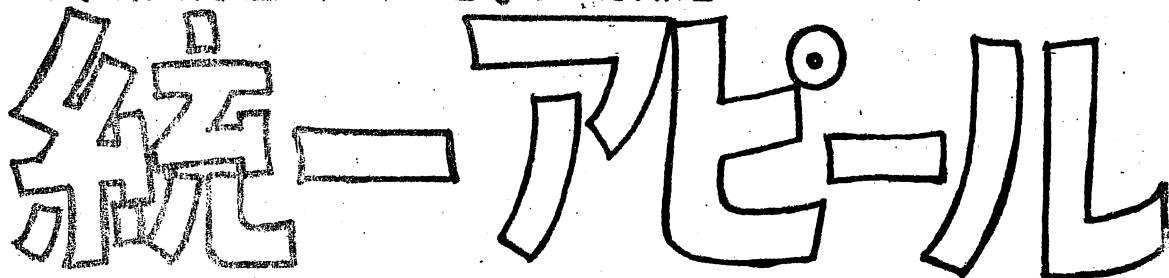


「'84年度後期S自評議員選挙立候補者」



——全員加盟制自治会にふさわしい運動を すすめよう——

来る12月12日から、理学部学生自治会の評議員選挙が始まりました。今回の選挙には、候補者が8名が立候補しています。候補は、現在ある意味で“低迷”しているとも言える自らの運動を、真に全理学部生のものとして発展・強化してゆく方向で互いに論議し、さしあたっては、以下の一致できる点については協力したとり組みを進めていきたいと考えています。8名全員の信託と共に、これをさらにも実現させるための論議あるいは実際の運動に多くの理学部生の皆さんのが参加されることを訴えます。

- ①勉学条件等に関する広範な学生の声を結集し実現する運動をすすめよう
・カリキュラム改善など教育を充実させていく運動に取りくむ。
・教育制度の問題について学生の側から考えていく運動をすすめる。
・一方的な定員増・分属試験復活には反対していく。
・系ごとの学生の交流を深め、教養生へ向けた自主ガイダンスまた学生自身の進路に関するガイダンスを行っていく。
・図書室・控室・コピー室の施設の改善・充実をはかる。

- ②学生の諸権利・学生生活を守り、充実させていく
・学生生活を圧迫する学費値上げ・奨学金有利子化に反対していく。
・大学教育を充実させていくために、大学予算増・設備の充実を求めていく。

- ③大学をめぐる反動的攻撃特に大企業奉仕の大学づくりへ向けた動きに反対していく
・大学をとりまいている現状に關し、自らが學習し、また学生に知らせていく。(裏に続く) ➔

*水鳥 正二郎・3P

*及川洋一・3GP

*中塚 武・3GM

*玉川義人・3B

*小林史和・3C

*深尾浩二・3B

*保田 啓介・4A

*渡部昇・4GP

➡(省より続く。)

- ・明確に学生の立場にマイナスとなる事柄に關し反対していく。

④日本の平和を守る運動について合意を広めていく

- ・現在私たちをとりまく危険な状況について、広く学生に知らせていく。

⑤京大全学の自治会運動を発展させ、全学的課題に学生の声を反映させよう

- ・同学会再建の意義と再建へのプロセスについて合意を広めていく。

⑥学生の基本的人権を抑圧する、暴力・破壊行為を学園から一掃しよう。

- ・中核派・政経研による暴力・内ゲバ行為をはじめとする、学内での暴力・破壊行為を許さない。
- ・原理研=共産研による、自治会に対する誹謗中傷・学生に対する洗脳工作など、謀略行為を許さない。

以上述べられた一致点をもって、私達は評議員選挙にのぞみたいと思います。

くり返し申しますが、現在の低迷した状況を打破するためにも、みなさんの投票を強く訴えたく、候補者8名全員の信任を、重ねて呼びかけるのです。